

# ゴーヘッドズ 速報

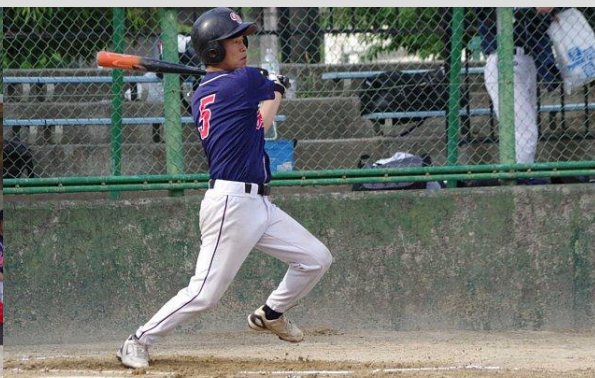
Goaheads

第9号 平成27年6月1日

棚川起死回生の特大弾・・・

チャンスに適時打無し&走塁ミスで敗戦

	1	2	3	4	5	6	7	8	R
D	0	3	0	2	0	0	0		5
G	0	0	0	0	0	1	0		1



対戦成績が五部のSCL公式戦3戦目を谷中公園野球場に出向き、ダークスと戦った。接戦を落としているリーグ会長率いるチームだけに、熱い戦いになる予感があった。先攻はダークス、それを受けて立つ我がチームは、政司がマウンドに上がった。先頭を三飛に打ち取り一死としたが、後続三打者に連続の安打と四球、場面は一挙にピンチと化した。しかし、次打者を二球で二飛、次も二球で遊ゴロに斬り、この絶対的ピンチを0封とした。その裏の攻撃、先頭は倒れたが、二番祐介が三遊安で出塁、その後二盗を決め、チャンスを広げた。しかし、後続二打者が倒れ、チャンスを逸す。翌2回、この回先頭に安打を喫す、その後二盗を決められ後続を斬るも一死二塁、続く打者に四球、更に二盗で一死二・三塁、ここで先頭に右越えの2ベースを放たれ2点を失点、更にこの打者の三盗の間に暴投で3点目を失点した。この回で足の違和感でマウンドを林に変わる。その裏、先頭が倒れたが、深沢が左線の安打で出塁そして二盗で一死二塁と得点チャンス、次打者林の遊ゴロが内野安打となるが、この打球で走者は三塁に進塁出来ず、そしてこのチャンスの場面に二塁走者のリードが大きく、牽制で刺され、そして次打者が凡打で倒れ、またもや得点シーンを逸してしまう。4回先頭に左前安打で出塁、そして二盗、先頭にBHを決められ、この間に走者は三塁に、そして、打者走者も二盗を決める。続く2番に右犠飛でタッチアップで失点かと思ったが、連携よく、塁上の走者を三塁で刺しDLPとした。二死としたが、以前ピンチは続く。ここから四球と単打で打線が繋がりこの回も2失点。その裏、一死後、棚川がセンター、フェンス直撃の安打で出塁、二死となったが、5番が四球を選択し出塁、二死一・二塁とチャンスとしたが、ここも1本が出ず無失点、中々得点が出来ない、その後もダークスは毎回走者を出す、我がチームも何とか凌ぐ。そして6回、二死後、今日1安打の棚川、2球目を振りぬくと打球はぐんぐん伸び、高いレフトフェンスを越える、今期1号で1点を返した。しかし、後にも先にも、得点はこの1点のみ、結果このまま7回も終了しリーグ成績を1勝2敗とした。記録面で、許安打11、与四球11、許盗塁9、これに対して、安打5、奪四球2、盗塁2という内容である。失点が少ない場面では、盗塁で進塁し得点に繋げる策もあるが、失点が開いている場合は、走者を溜める事が一番なので、中々走る事も出来ない。

今日を振り返ると、やはり一番は与四球の多さが気になる、こればかりは、減らそうと思う事が一番しかないが、もう1点走塁のミスがあげられる、2回の遊内安の時に、三塁への進塁の躊躇、更には牽制死と、足にはスランプが無いはずなので、この辺は状況判断よく行わなければ、得点は遠いだろう。またインニングの先頭打者の出塁の少なさ、これも何が何でも出塁するという意気込みをもっと打席で持とう。厳しい戦いが続くが、失敗を糧にこれからも勝利を目指して頑張ろう！